

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームふれあい楚辺

作成日 : 平成 23 年 3 月 11 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	33	法人では、基本的に重度化や終末期に対応していく方針のため、入居時には家族の意向を確認しているが、マニュアルの作成や環境整備が準備段階である。	重度化や終末期ケアに対応できるように、訪問診療でのアドバイスをいただきながら、マニュアルの作成や職員の勉強会参加等、環境を整えていく。	職員間で話し合いを行ない、できる事、できないことを明確化しマニュアルを作成、作成したマニュアルを法人全体で検討していきたい。	6ヶ月
2	35	実際に火災が発生した際に適切に対応できるか不安がある。特に夜間は職員一人なので不安である。	火災を起こさないための知識の習得と、もし火災が発生した場合の対応を、職員や地域の方との連絡体制の確保を日頃より行なっていきたい。又、夜間を想定した消防訓練を実施します。	夜間想定消防訓練を実施するとともに、定期的に消防機器の取り扱い方法やマニュアルの確認を行なう。また、地域住民や関係機関との協力関係作りを行なう。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。